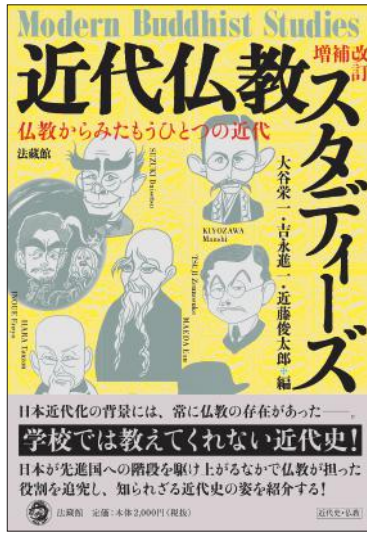


# 増補改訂 近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎 編

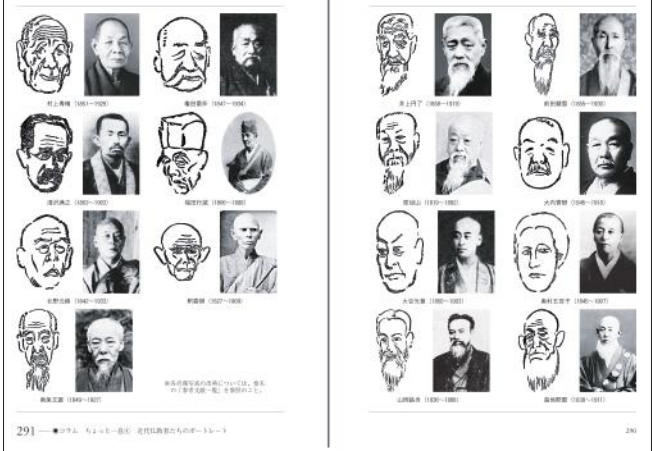
廃仏毀釈などの逆境を乗り越え、常に時代の動向とリンクし、社会に影響を与え続けた近代仏教。その歴史と魅力をイキイキと描き、好評を博した入門書、待望のアップデイト版。



▼A5判・並製カバー・352頁  
定価 二、二〇〇円



「仏教の近代化」とは？  
近代化とは、西洋文化の流入による社会の近代化を指す。仏教の近代化とは、仏教が近代社会の要求に応じて変化したことを指す。本書は、近代化の背景には、常に仏教の存在があった。学校では教えてくれない近代史！日本が先進国への階段を駆け上がるなかで仏教が担った役割を追究し、知られざる近代史の姿を紹介する！



氏名	生年	没年	略歴
大谷栄一	1928	2018	宗教学者、歴史学者、京都府立総合資料館館長、元大谷大学学長
吉永進一	1927	2018	宗教学者、歴史学者、元大谷大学学長
近藤俊太郎	1927	2018	宗教学者、歴史学者、元大谷大学学長

**編者紹介**  
大谷栄一（おおたに えいち）一九六八年生まれ。佛教学大学社会学部教授。  
吉永進一（よしなが しんいち）一九五七年生まれ。元舞鶴工業高等専門学校教授。  
近藤俊太郎（こんどう しゅんたろう）一九八〇年生まれ。本願寺史料研究所研究員。

【執筆者一覧（五十音順）】  
井川裕寛・石原深予・岩田文昭・岩田真美・江島尚俊・大澤絢子・大澤広嗣・大谷栄一・大西克明・碧海寿広・岡田正彦・葛西賢太・菊地 暁・君島彩子・クラウタウ・オリオン・栗田英彦・近藤俊太郎・坂本慎一・繁田真爾・清水重敦・高橋秀慧・高橋 原・武井謙悟・谷川 穰・辻岡健志・土居浩・戸田 ティランル・アース・中川未来・引野亨輔・平山 昇・福島栄寿・藤本頼生・藤森雄介・ブレニナユリア・星野靖一・守屋友江・吉永進一

注文書  
(書店印)

様 冊  
ご担当

法藏館 定価 二、二〇〇円

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎 編  
増補改訂  
近代仏教スタディーズ  
— 仏教からみたもうひとつの近代

ISBN: 978-4-8318-5580-0 C1021 Y2000E

お名前  
お電話  
ご注文所

ご注文はFAX: 075-371-0458 法藏館 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入 TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458 http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

近代史・仏教

# 増補 改訂 近代仏教スタディーズ

— 仏教からみたもうひとつの近代

## 目次

はじめに

### 第1章 「近代仏教」とは何か？

- 第1節 「近代仏教」を定義する
  - 第2節 日本の近代仏教の特徴とは？
  - 第3節 「仏教の近代化」とは？
  - 第4節 「近代化と仏教」の関係とは？
- ちよつと一息① 風刺画にみる近代仏教

### 第2章 近代日本の仏教史をたどる

- 第1節 近代の衝撃と仏教の再編——幕末・維新期
  - 第2節 新い仏教のはじまり——明治期
  - 第3節 社会活動の展開——大正期
  - 第4節 戦争協力への道——昭和前期
- ちよつと一息② 文学からみた近代仏教

### 第3章 よくわかる近代仏教の世界

- 第1節 グローバルに展開する
- 1 世界中の宗教者が集まった万国宗教会議
- 2 海外布教する仏教団体
- 3 世界を探検する仏教者たち
- 4 来日した海外仏教者たち
- 5 仏教交流の場としてのアジア
- 6 欧米の仏教ブームとアジアの社会参加仏教

- 第2節 学問と大学のなかで発展する
- 1 仏教学はどのように成立したのか？
- 2 僧侶を育てる大学へ
- 3 京都学派のとらえた仏教

- 第3節 メディアを活用する
- 1 新しいメディアが仏教を変えた！
- 2 京都と東京の仏教書出版社
- 3 ラジオ説教の時代

- 第4節 社会問題に対応する
- 1 社会事業に取り組む仏教者たち
- 2 部落解放と真宗信仰
- 3 教誨師の百年

- 第5節 イデオロギーと結びつく
- 1 修養と教養を発信する仏教界
- 2 戦場のなかの禅
- 3 超国家主義にみる仏教

- 第6節 新しい方法で実践する
- 1 グローバル化する仏教瞑想
- 2 坐法と呼吸法のブーム
- 3 儀礼の伝統と新しい儀礼
- 4 近代化する葬儀

- 第7節 他宗教と関係する
- 1 キリスト教と出会った仏教
- 2 ユニテリアンの与えたインパクト
- 3 反宗教運動との衝突 新興類似宗教への批判
- 4 戦没者を祭祀する

### 第8節 新たな研究領域を探究する

- 1 語りなおされる宗祖1——親鸞像
  - 2 語りなおされる宗祖2——日蓮像
  - 3 「勤王僧」の登場
  - 4 皇室と仏教
  - 5 仏像と仏画
  - 6 仏教と女子教育
  - 7 儀礼とメディア
  - 8 鉄道と社寺参詣
- ちよつと一息③ 仏教系新聞・雑誌のなかの広告

### 第4章 近代仏教ナビゲーション

#### 第1節 初心者のための人脈相関図

- 1 西本願寺系——禁酒から改革そして国際化へ
- 2 浩々洞——師 清沢満之との生活
- 3 求道学舎——浄土真宗説教師・近角常観の舞台
- 4 新仏教運動——体制批判した青年仏教徒たち
- 5 国柱会——一世を風靡した日蓮主義のネットワーク
- 6 ユニテリアン——近代仏教と深いつながりのキリスト教
- 7 明治二〇年代の海外仏教者たち——オカルトワールドと仏教
- 8 大正〓昭和初期の海外仏教者たち——鈴木大拙夫妻と神智学
- 9 哲学館系——明治の新仏教運動の一大拠点
- 10 東京帝国大学系——仏教学の誕生
- 11 京都帝国大学系——歴史学・民俗学での展開
- 12 女性仏教者——信仰に生きた姿
- 13 大正大学系——戦間期に生まれた仏教連合のシンボル

#### 第2節 初心者のためのブックガイド

- 1 近代宗教史研究の必読文献——入り口はどこにある？
  - 2 近代仏教研究の必読文献1——定番といえます！
  - 3 近代仏教研究の必読文献2——これからどこへ向かうのか？
  - 4 トランスナショナルな近代仏教史①——国境を越える！
  - 5 トランスナショナルな近代仏教史②——国境を越えた双方向的な影響関係
  - 6 精神主義の研究——浩々洞同人たちの信仰
  - 7 新仏教運動の研究——社会主義者から芸術家まで
  - 8 近代真宗史の研究——近代仏教研究の中心軸
  - 9 近代法華・日蓮系の研究——その幅広い影響をつかむ
  - 10 禅のグローバル化——禅がZENになるとは？
  - 11 仏教学の形成と展開——大学と仏教の結びつき
  - 12 近代仏教と戦争——仏教は戦争を肯定したのか？
  - 13 日本仏教と植民地主義——仏教は植民地で何をしたのか？
  - 14 近代仏教と社会活動——医療・福祉・差別
  - 15 近代仏教と民俗——生活のなかの仏教
  - 16 近代仏教とキリスト教——排斥と対話
  - 17 近代仏教とジェンダー——女性と家庭
  - 18 法華系新宗教の研究——法華信仰の伝統と革新
  - 19 近代仏教の写真集——撮された民間の信仰世界
- ちよつと一息④ 近代仏教者たちのポートレート

#### 第3節 初心者のためのリサーチマップ

- 1 図書館とアーカイブ——学びと調査のスタートライン
  - 2 博物館——近代の仏教者の足跡をたずねて
  - 3 建築物——モダンな仏教のモダンな建物
- ちよつと一息④ 近代仏教者たちのポートレート

参考文献一覧  
日本近代仏教史年表  
あとがき  
増補改訂版あとがき  
執筆者一覧  
索引

※太字は追加項目

Modern Buddhist Studies